

会 議 録

会議の名称	第2回加東市学校給食センター運営委員会
開催日時	平成30年3月6日(火) 13時30分から15時00分まで
開催場所	学校給食センター 2階 会議室
議長の氏名	委員長 平川真也
出席及び欠席委員の氏名	【出席委員】10名 森下智行委員 柿木達也委員(代理) 山口みどり委員 河村亮一委員 吉田善彦委員 賀内香代子委員 長谷川貴典委員 平川真也委員 大江みさ子委員 西田千枝子委員 【欠席委員】 無
説明のため出席した者の職氏名	教育長 藤本謙造 教育部長 西角啓吾 学校教育課 参事 藤原路寛 学校教育課 食育推進専門員 土肥貴雄 教育総務課 課長 大橋博英 学校給食センター 所 長 簗田順子 同 栄養教諭 西尾彩加 同 栄養教諭 浅田恵美 同 主 幹 阿江久美子
【会議の経過】	開 会 事務局 1 委員長あいさつ 「本日は、委員各位に於かれましては公私とも大変ご多忙の中、ご出席頂きまして有難うございます。 今週の8日で中学校3年生は卒業式を迎えることとなり、進路についても最終段階に入り、卒業準備も大詰めの状況となっております。 ただ今から、第2回加東市学校給食センター運営委員会を開催いたします。本日の協議内容は、今年度のまとめとして事業状況報告など、資料に基づき協議を頂きます。よろしくお願い致します。」

2 教育長あいさつ

「本日、運営委員さん全員に、ご出席を頂き誠に有難うございます。

先ほど委員長からもありましたように、間もなく生徒は15歳の春を迎えますが、生徒一人一人にとって本当に良い春を迎えて欲しいと祈っております。またインフルエンザについては、終息したかなと思えば一部のクラスで学級閉鎖が出たり、なかなか落ち着きを見せません。特に卒業生は、大切な受験がありますので体調に留意して欲しいと思います。

本日は、今年度第2回目の運営委員会で、当センターの事業実施状況について説明をしますので、安全安心な給食事業推進におけるご意見を、遠慮なくお聞かせ頂きますようお願い致します。」

以降、議事進行は委員長

3 報告事項

- (1) 平成29年度給食物資業者別購入状況について
- (2) 平成29年度学校給食費の状況について
- (3) 平成30年度給食物資納入業者登録について
- (4) 平成29年度事業実施状況について
- (5) 平成29年度かとう夢プラン 楽しみのある学校給食特別メニューについて
- (6) 平成29年度食育推進事業について

事務局より報告。質疑なし。

【協議事項】

- (1) 中学校用牛乳の容量変更について

事務局：中学校給食用は容量250mlの牛乳を提供していますが、牛乳事業者が、生産数の減少、容器材料価格の高騰、人件費の負担増により供給できなくなりました。4月から小学校と同様200mlの牛乳を提供することになります。現行と比較して牛乳価格は13円安くなりますが、エネルギー・蛋白質・カルシウムなど栄養素が減ります。

文部科学省の学校給食摂取基準で「エネルギー・蛋白質・カルシウムなど栄養素は、多様な食品を適切に組み合わせ、内容の充実を図り、健康の増進及び食育の推進を図るため地域の実情等に十分配慮し、弾力的に運用する」とあります。これらの栄養素減については副食（おかず）の量を約10g増量し、肉・魚及びチーズ・ヨーグルトなどカルシウムを多く取り入れます。カルシウムは分散して摂る方が吸収される量や効果が期待されるとも言われています。

朝食・夕食でも摂取することが必要であり、給食がない日は、カルシウム不足が顕著となるので、牛乳は不足するカルシウムを補完する重要な役割を果たすことから、

給食はもちろん家庭での食育においてもバランスの取れた食事に配慮する必要があります。

加東市と同時に、中学生用牛乳が減量となる近隣市の状況では、西脇市・三木市でも不足するカルシウム摂取の対応は同じ状況となっており、既に200mlを提供している市も基準カルシウム量は加東市と同等で9割程度となっています。加東市では、給食費240円が材料費の原資であり、牛乳代の差額13円も含め、肉・魚・大豆・乳製品などを積極的に取り入れ、カルシウムを多く含む小松菜など野菜も副食の全体量を増量しながら栄養摂取基準に合わせることを目標として提供いたします。

4月からの実施を予定しています。検討をよろしく願います。

委員長：ただ今の説明につきまして、ご意見等ありませんか。

委員：家庭でも牛乳や野菜などのカルシウムを摂ることが必要であると理解はしますが、何かそれについての良い方法はありますか。

事務局：生徒に対して、そういった栄養素の働きが自分の健康にどのような関係があるのか等の栄養素それぞれの食育についてもしっかりと伝えていこうと思っています。

委員長：その他、特に意見がないようでしたら牛乳の減量については承認といたします。

続きまして、その他で事務局からありますか。

事務局：資料の最後のページに今年度事業で取り組んだ内容の新聞記事や広報かとうに掲載したものをまとめております。また、保護者へ毎月「かとうの給食」と「かとうの献立」を発行し給食の栄養価や多彩な行事食について紹介しています。このたびの牛乳減量についても、掲載するとともに全中学生の保護者に対しては、別途周知する予定としています。

委員長：このことについて質問ありませんか。質問がなければ、これで審議につきまして、終わりといたします。熱心にご審議頂き有難うございました。

4 質疑応答及びその他

事務局：折角の機会ですので、給食についてそれぞれご意見を頂戴したいと思います。

委員：2月の献立でゼリーの提供があり、小学生と幼稚園の子どもから同じゼリーではなく桃ゼリーとレモンゼリーだったという話を聞きました。同じ献立で、提供されたものが違うということがあるのですか。

事務局：今年は、加東市産桃ゼリーの提供は1回の予定でしたが、桃の生産量により多くのゼリーが生産できたため2回提供し、食数で不足が生じたためレモンゼリーを提供しました。提供に当たっては、事前に学校へ希望を聞かせていただきました。仕入れの都合により、軽微な変更をさせて頂くこともあります。

委員：異物混入のことについて、記事を見て驚きましたが、作業途中で袋の切れ端が誤って混入してしまったことですが、再発防止ということが重要です。どのような対策を

講じられたのですか。

事務局：異物混入の原因はどうだったのか、作業工程を確認しました。複数の調理員が連携して作業をしていたのですが、ゴミ箱の配置とか袋の切り方など基本的なことが時間の経過に気を取られ抜けていました。マニュアルを再度見直し、全調理師に基本作業の手順について再確認をしました。

委員：マニュアルはもちろんです、ある企業などはゴミを作らないで切れ端をつけたまま捨ててしまうことをしています。参考にして下さい。

委員：果物アレルギーについて色々な種類の果物によって、成長とともに症状やその程度も変化が出てくるケースがあるのですが、そういった症状がある生徒の給食についての対応をどのようにされているのか本当に難しいと思います。これは、最近に実際感じたことで、回答は結構です。

委員：夏休み期間に親子料理教室や給食センター見学会などをされ、食育に大変力を注いでおられる。私たちが子供の頃は、そういったことがなかったと思います。大変重要なことであると驚き感心しました。

委員：栄養教諭の訪問指導は生徒も楽しみにしており、また食育の面では学校で社高校生徒の指導でだし巻玉子を作りました。それがきっかけで家でも調理した生徒がおり、食に対して関心が高まりました。

委員：この1年間は親子で給食の話題で盛り上がりました。卒業で給食が食べられなくなると、さみしいことや作ってもらっている人に感謝しながら食べることなど普段あまり考えなかった給食のことをよく考えることができました。

委員：物資調達部会では、新しいメニューや食材について色々中身を知ることができ、給食について興味がわきました。自分の子どもはもちろんサークルで交流のある児童生徒にも、給食について話すこともあり、今の子ども達は給食が好きだという子が多いので安心しました。

委員：月1回の物資調達部会の一員ですが、食材の内容について詳細な説明をしてもらいました。安い給食費で、栄養価も考え野菜の価格のことも考えながら作ることは大変な作業だと思いました。これからも安全で美味しい給食をお願いします。

委員：食に関して様々な面で興味がありますが、ちょっとしたことでも疑問に思えば、給食センターへも電話をかけて聞いたりします。すぐに返事があり、そういった疑問に答えてもらい驚きと安心を感じています。これからも子供たちに安心と安全な給食を届けて下さい。

委員：食物アレルギーに対応した食材を使用することで、生徒全員で同じものが食べれることは良いことです。夢プランの献立で、地元の食材について知らない生徒が多かったのですが、より一層優れた地元食材の良さを食育で伝える必要があると思います。

委員：生徒の身体づくりの重要な時期に、給食は本当に有り難い。食材の品質や栄養価、そして給食費との整合を図り、毎日の献立で給食を作ってもらっていますが、概ね美

味しいのですが食べにくいものもあります。全員で同じものを一緒に頂くのが給食であり、好き嫌いをなくすように食育を進めています。学校で学んだことを家庭でも広めていく必要があると思います。

5 閉 会

教育部長

慎重な審議をいただき、誠に有難うございました。

本日の貴重なご意見を参考にしながら、より充実した学校給食事業及び食育を推進してまいります。委員各位におかれましては、1年間お世話になり有難うございました。今後とも、よろしくご指導頂きますようお願い申し上げます。

本日は、有難うございました。